



オークニー（英）/東京、2025年9月16日

FLOWRAとEMECが協力覚書を締結

浮体式洋上風力技術研究組合（FLOWRA）と欧州海洋エネルギーセンター（EMEC: The European Marine Energy Centre）は、2025年9月16日、浮体式洋上風力発電分野の技術開発協力に関する覚書を締結しました。FLOWRAとEMECは、浮体式洋上風力技術の開発に向けた実証試験サイトの構築および運営における連携の可能性を検討します。

FLOWRAは技術研究組合として、海外の組織と協力して浮体式洋上風力発電の共通基盤技術を研究開発し、コストとリスクの低減を図っています。

EMECは、オークニー（スコットランド）に拠点を置き、最先端の海洋エネルギー技術の実証・評価において世界をリードする、公的認証を受けた機関です。非営利組織であるEMECの使命は、革新的で持続可能な技術を市場に送り出すまでの時間、コスト、リスクを低減することにあります。

波力および潮流発電の試験で培った経験を基に、EMECは浮体式洋上風力発電の試験・実証サイトを設計しました。このサイトでは、世界でも最も厳しい海象条件の下で、開発者が性能を検証し、技術リスクを軽減する場を提供します。

寺崎正勝 FLOWRA 理事長のコメント

EMECは、世界初となる実海域での発電装置の試験施設を有し、海洋再生可能エネルギー分野における新技術の開発・商用化を促進する世界有数のイノベーションの拠点として再生可能エネルギーの発展と普及をリードしています。また、試験センターの機能だけではなく、研究開発における豊かなネットワーク、地域経済の活性化やコミュニティとの連携の面においても優れた取り組みが行われていることも特筆すべきことと思います。

こうした豊富な実績とノウハウを有するEMECと連携できることは大変光栄なことであり、EMECとFLOWRAの取組みを合わせることで、浮体式洋上風力発電の基本技術の開発、検証・評価手法の確立などを加速し、浮体式洋上風力発電市場の拡大、更には持続可能社会の実現に貢献していくことを大いに期待しています。

EMEC Managing Director、マシュー・フィン氏のコメント

浮体式洋上風力は、世界のエネルギー転換において重要な役割を担うと見込まれており、EMEC はその発展を支援することに尽力しています。今回の FLOWRA との覚書締結は、国際的な連携をさらに前進させる大きな一歩であり、知見の共有とイノベーションの加速を可能にします。

私たちは、海洋再生可能エネルギー分野で培った経験を活かし、スコットランドにおける新たな浮体式洋上風力の実証サイトを含む試験インフラの拡充を目指しています。これにより、開発者が大規模導入の前に、実環境で技術のリスクを低減できるよう支援します。私たちは、イノベーションと投資の間にあるギャップを埋め、世界の浮体式洋上風力市場の発展を FLOWRA と共に推進していきたいと考えています。

連絡先

浮体式洋上風力技術研究組合 (FLOWRA)

〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-13

アーバンネット内幸町ビル 3F CROSSCOOP 内

E-Mail : info@flowra.or.jp

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/flowrajapan/posts/?feedView=all>

連絡先

The European Marine Energy Centre (EMEC) (欧州海洋エネルギーセンター)

The Charles Clouston Building

Orkney Research and Innovation Campus (ORIC)

Back Road, Stromness, Orkney, KW16 3AW

Website: <https://www.emec.org.uk/>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/european-marine-energy-centre/>

Email: info@emec.org.uk

EMEC Media Relations: eileen.linklater@emec.org.uk

Tel: +44 (0)1856 852249



写真 左から：資源エネルギー庁 資源エネルギー政策統括調整官 木原晋一氏
浮体式洋上風力技術研究組合 理事長 寺崎正勝
欧州海洋エネルギーセンター（EMEC）代表 スウェイン・ジョンストン氏
スコットランド政府 気候変動対策・エネルギー担当 シリアン・マーティン大臣